

## 第 39 回 JJHAF 会議報告

同窓会副会長 高橋英治 (28 期)

2023 年 10 月 28 日に広島で開催されました第 39 回 JJHAF 会議に河原会長と出席いたしましたのでご報告いたします。

昨年 3 年ぶりに開催いたしました JJHAF 会議は、本来は毎年の開催で、各校とも東京勤務の方が大勢いらっしゃることから、隔年で東京開催を栄光学園同窓会が幹事校として行い、その間の年は六甲、広島、上智福岡各同窓会が順番に幹事校を務めるスタイルを取っており、本年は広島学院翠友会が幹事でした。

会場は広島駅に隣接するホテルの会議室で、各校の近況についての情報交換に加え、予め議題として用意された、1. アーカイブについて、2. 名簿発行について、3. 会費についての意見交換がなされました。

六甲からは野球部の県大会初優勝、体育祭の行進が上半身裸でなくてもよくなったことなど。上智福岡では共学化となってから 12 年が経過し、卒業して社会人となった女性も同窓会メンバーとなっていることなどが伝えられました。

栄光学園同窓会からは、アーカイブとしてグスタフ・フォス初代校長特別展が好評であったこと、過去の会報アラムナイを PDF 化して同窓会ホームページ上での閲覧を開始したこと、電子名簿としての EACON の活用とその問題点、会費については財務特別委員会で検討を行っていることなどをお伝えしました。

各校それぞれ事情が異なりますが、六甲伯友会では名簿の発行を社外の業者に委託し、業者が広告掲載、協賛金を管理して希望者に名簿を販売、その利益の一部が翠友会に返納されるという手法を行い、100 名ほどの希望者に発行されたとの事でした。栄光学園同窓会では特別委員会で個人情報保護の観点から紙の名簿の発行は行わないと判断しておりますが、広島学院翠友会でも会費納入者向けに紙の名簿を発行したそうですので、各校同窓会の名簿発行について、今後も関心をもって状況をうかがっていきたいと思っております。